



発行所 飯田市竜丘公民館
 編集人 竜丘公民館広報委員会
 印刷所 龍共印刷株式会社
 上郷町黒田 22-5353

人	5,933人
男子	2,839人
女子	3,094人
世帯数	1,629戸
(4月末日現在)	

一人ひとりが心ゆたかに

—昭和六十一年度事業計画決定—

竜丘公民館基本方針の五つの柱は次の通りである。

- (一)種々の学習活動を通じて地域への認識を深め、地域や生活に密着した課題の学習を展開して、住民自らの手による地域づくりを推進する。
- (二)地域住民の自由な学習・交流の機会を保障し、関係団体・グループ等と密接な連携を保ちそれらの活動が活発かつ自主的運営ができるように援助する。
- (三)社会体育活動の内容充実と底辺拡大をはかる。
- (四)地域住民にとって最も身近な分館の活動を重視し、連携を保ちその一層の内容充実を期す。
- (五)「育てようすこやかな心身」つくりの明るい郷土として活動の指針とする。

各委員会等事業計画は次の通りである。

【企画会議】
 公民館の目標を達成するため、活動内容の評価・調査を行う。

【分館長・主事会】
 地域に根ざした公民館活動推進の核である分館の、内容充実を期す。

【文化委員会】
 明日のよりよい竜丘づくりのために、地域・生活課題を見出し学習活動を行う。

訪と探と心

駄科獅子舞

遅れていた桜もほころび始めた去る四月十三日、駄科地区では春本番の祭りとして、下平・南平の二地区より二月の寒中から練習を重ねて来た獅子舞が出され、駄科諏訪大社に奉納されました。

当日は春らしい好天に恵られました。笛、太鼓、他警護の人達を合わせた六十人程の獅子舞の団が通ると、農作業中の人達も手を休めます。道沿いには近所の子供達が珍しそうに集まり、獅子をおそらく初めて見たのでしょ、お母さんが抱かれた小さな子は近く

遅れていた桜もほころび始めた去る四月十三日、駄科地区では春本番の祭りとして、下平・南平の二地区より二月の寒中から練習を重ねて来た獅子舞が出され、駄科諏訪大社に奉納されました。

当日は春らしい好天に恵られました。笛、太鼓、他警護の人達を合わせた六十人程の獅子舞の団が通ると、農作業中の人達も手を休めます。道沿いには近所の子供達が珍しそうに集まり、獅子をおそらく初めて見たのでしょ、お母さんが抱かれた小さな子は近く



泣く子もだまる駄科のおしし

舞は地区の幅広いため、私達の通し地域をまとめ、私達の地域文化として次の世代へと引き継いで行っているものです。

これからの獅子舞を

財産区は訴える

竜丘財産区の総面積は五十七haで鳩打区有林(三十八・三ha) 熊洞区有林(四二・二ha) 臼井区有林(四四・四ha)に分かれており、熊洞と臼井は直接管理しております。そして鳩打は官行造林の爲営林署に委託し、四つの班に分けて管理され、この内二班は五十八年に売却し小学校の建替に五百余万円が寄附されました。

伐採後は官行造林となり今は植林中です。又一班は伐採期に来ており、四月末に下刈間伐と樹齡に従って作業が進められており、学校

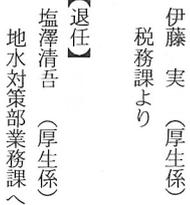


伊賀良・鳩打地籍 左の山肌は小学校改築時に伐採

現在当地区では、新聞等マスコミを賑わす様な問題は、表面に出ていませんが、地域が丸くなって、住み良い、住みたい竜丘を作っていくにはありませんか。

竜丘は、市内の中でも大きな開発計画を抱え、注目されています。一つは、天童川治水対策であり、桐林上段の開発であり、当館報でも、何回か掲載してきましたが、当号自治会長のコメントにある様に、老若男女の中で、より深い関心を持ち、それを通して目に見える地域作り(住民の結びつき)と共に、生活環境作りを図るには、絶好の機会であると考えます。

それぞれの立場の中で、住みよい竜丘作りをしてゆきましょう。



【就任】
 伊藤 実 (厚生係) 税務課より

【退任】
 塩澤清吉 (厚生係) 地水対策部業務課へ

マンネリ化の打破を

又、伝統ある事業について、改めてその目的・意義を考えてその方向性を探る。

【事業】
 ・人形劇カーニバル(各分館五会場、分散公演)
 ・地域づくりセミナー(竜丘地区の将来像について)
 ・成人式・市民大学講座。
 ・敬老会。文化祭。新春放談会。健康セミナー

【体育委員会】
 住民の心身の健康を保持するため、社会体育活動の底辺拡大と内容の充実を期し、特に婦人・中高年齢層のスポーツ人口の定着、拡大につとめる。

婦人の力を結集 婦人団体連絡協議会設立

近年、女性の社会的地位は着実に向上しており、女性の果たす役割や責任は急速に高まっています。そんな折、公民館の後押しもあり、竜丘地区婦人団体連絡協議会が発足しました。

以下、設立までの経過・今後の抱負等、伊藤万保会長に書いていただきました。

五、六年前より竜丘地区に於いて、公民館の呼びかけで、一年に一度の婦人の集いが開かれておりました。だんだんと低調となり、人員の参加も悪く、趣旨徹底が計られなくなってきました。

六十二年一月の新春放談会でも参加できるというのが公民館の基本方針であり、生涯学習の必要性が叫ばれている今日、こんな教室を開きたいとか、こんなクラブを作りたいという要望がありましたら遠慮なく申し出て下さい。

公民館長 田中 興

べを教えてくださいました。今後のこの婦人団体の抱負は、今ある各種団体が一つの大きなまとまりとなり、婦人の地位向上と、明るく住みよい地域作りのお手伝いとしてゆくりと進めたいです。

それ以外の団体には種々な問題がありますが、今後の課題として取り組み、解決して参りたいと思います。その為には会員の負担にならないよう、スポーツ等のレクリエーションを取り入れることにより、親睦を計り、心と心のつながりを深め、年に一・二回の研修会を行って参りたいと思います。

地区内の皆々様に絶大な御支援を賜りますよう、今後共宜しくお願い申し上げます。

カレンダーを見ると、既に五月も中旬を過ぎようとしています。早春の頃から次々と咲き乱れた花々も、藤が今が盛りと咲き、まもなく衣替えの季節となり、一年の折返し点が始まりました。

日々の生活に追われ、ただ漫然と過ごしてはいませんか。年の始めにたてた、今年目標等はどうでしょうか、農繁期で日曜日も無く働く事が多いこの時期ではあります。是非思いの一時を、家族の中で作り出して、日頃あまり会話のない中(私の家だけでも)、貴重な場としていけたら、とても良い事だと思います。

最近、自らの命を断つ若者が増えたり、様々な場面で、いじめを代表とする、人間相互の結びつきや、生命の大切さといった、根本的な事が薄れてきています。

人と人との結びつきの、最小の単位である家族の中で、その事を教えてゆく事が、重要な事ではないでしょうか。それを失くしては、教師や住民の方々の、努力や情熱も、半減してしまいます。

住民パワーが勝利を勝ちとる

新井原モーター反対運動始末記

◇ 昨年度の新春放談会の席上で、新井原地籍へのモーター類似施設
 ◇ 建設に対する問題が、多くの団体から関連した環境問題として出さ
 ◇ れ、「モーター類似施設建設阻止」に対する決議文を採択し、今後
 ◇ 市と協力して建設阻止に向け努力していく事を確認した旨、第七
 ◇ 十九号の館報でお知らせしましたが、この度、駄科地区始め、自治
 ◇ 会、各団体の皆様の熱心な反対運動が実り、白紙となりました。
 ◇ ところでこの反対運動に大変御尽力いただきました、地元の下平秀
 ◇ 弘弁護士にこの運動の経過と成功の原因を書き添えていただきました。

昨年、松も明けぬ、新井原地籍にモーター類似施設建設計画が報道されました。一年余りを経たず今年三月二十七日に反対運動が完全に成功し、終了しました。この運動に携わった者としてその経過と成功の原因を記述します。

昭和五十九年九月に飯田モーター類似施設建設規制条例が制定され、その適用第一号の施設として二月二十八日に市長宛に建築の届出がありました。

これに対し、竜丘地区ではモーター建築阻止委員会を結成し、建築主、市長に対する要請活動と共に、地元の反対意思の醸成に努めることとし、各種の運動をすることとしました。

そして一月九日の環境保全対策審議会では建築は認められない旨の答申がなされ、二十七日には駄科区民

約三百名が現場で総決起大会を開催、署名活動と共に役員は建築主に面会要請等を行い、二十九日には市中止命令を出しましたが業者はなお建築する構えをみせていました。

実際に業者が建築を強行した場合、住民が差し止めの裁判を行うことは権利の根拠に市が差し止めさせることが有効なため、市長から市が業者を相手とって裁判を行う旨の言明を得させるべく、その資料を提供することとしました。当時私は日本弁護士連合会公害対策環境保全委員会副委員長としてピンク公害規則委託調査のうち、偶然ラポホテルレンタルルームが私の担当で、二年間の調査と原稿執筆中(毎月一週間の合宿)であり、この資料の中でも飯田市条例で法廷闘争は可能との結論を得て、市長宛に私の鑑定意見書を二回にわたって提出し、市も自信を持ち、市長から裁判を積極的に考えるという公式見解を引き出しました。

これで小康状態となった訳ですが、もともと倒産会社の所有物件でしたので、いつ計画が再開するかわからないので実質的な権利者を調べ出し、土地の担保権者を動かして実質的な所有者に土地を売却するよう説得させていました。

そして、実質的所有者が弱気になったところで本件土地を取得価格より安く、(この種の解決は通常、高く買われれば)売買する話をつけ、三月上旬事務所で契約が成立しました。

この反対運動が成功した理由としては、市条例を実際に武器とさせる為の住民運動の盛り上がり、環境

保全課職員の熱心さ、行政が及び腰とならない理論的根拠を与えたこと、及び所有者に対し影響力を与える人脈を適宜に活用できたことであろう。

◎地元駄科自治会の伊藤元さんは

とにかく良かったと思っ
 ています。住宅や通学路も
 あり、何が何でも作らせ
 ちゃならんと思いましたが、自治会をはじめ各種団体が一つにまとまり運動した成果だと思えます。駄科で今まではあれ程の運動がされた事は無かった。とにかく良かったと思っっています。

私の提言

飯田市の基本構想づくりに参画し、十年後の飯田の将来像を考える「飯田未来四十人会議」に、竜丘地区からも五人(下平雅博、大見新一、関島文次、福沢克己、松下重雄)の方が参加しています。竜丘地区も大きく変貌しつつある中で、この五名の方々にリレー形式で、「二十一世紀のより良い竜丘づくり」に視点を当て、「私の提言」として書いていただきました。

尚、この提言について御意見、御感想をお持ちの方は公民館までお寄せ下さい。

◇ 自分達の生涯を、人様の助けになる仕事にたずさわ

竜丘フォーラムの結成を

駄科 下平雅博

年団の結成や自治規則の改正に同志と共に力を入れて来ました。

もとより政治に関して人一倍興味を持ち、新聞雑誌等のスクラップが趣味である私は、新聞で「飯田市の

らに二十年高令化が進んだ市となつてしまつて、その為、医療費と年金の支出が多く税収は望めない財政事情である。

飯田市の昭和四十八年に工場設置奨励を廃止して以



かにして市が自主財源を確保して行くかがこれからの飯田市の発展に直結する。すでに伊那市にかなりの遅れをとつてしまつたが、若者の定着の為に魅力ある産業の振興が必要である。

体育事業 アンケート

先に公民館では、体育事業のマンネリ化打破のため、体育事業の指針とするよう「公民館体育事業・スポーツに関するアンケート」を実施した。

この調査は、年齢別に二十代から六十歳以上の五クラスに分け、五百名の方を対象として実施し回収率は八十九%であった。

主な回答は次のとおりで数字は「はい」と答えた%である。

(1)何かスポーツをしていま
 男 六十七
 女 四十四

(2)地区内のクラブやサークルに参加していますか。
 男 五十一
 女 二十六

(3)地区外のスポーツクラブに参加していますか。
 男 二十三
 女 八

(4)今年度公民館の体育事業に参加されましたか。
 男 六十九
 女 六十二

(5)運動会は行った方がよいか。
 男 八十七
 女 九十三

(6)運動会の時期はいつがよいか。
 十一月三日 七十八
 十月下旬 十九

又、体育事業について多
 重要事項。
 ・個人スポーツは減らす
 ・軽スポーツを取り入れる
 ・選手が特定している
 ・事業、活動をしろない
 ・運動会が分館対抗のいろ
 あいが強すぎる
 以上の結果を考慮し、公民館の体育事業の基本である体育活動の底辺拡大のために、個人スポーツを減らし誰でも参加できるように健康教室・軽スポーツ・綱引

土取場として良好 桐林上段開発の現況

昨年来、地域の課題として検討されている桐林の開発の現況についてレポートをしてみました。

桐林上段開発構想は、この反対運動が成功した理由として、市条例を実際に武器とさせる為の住民運動の盛り上がり、環境保全課職員の熱心さ、行政が及び腰とならない理論的根拠を与えたこと、及び所有者に対し影響力を与える人脈を適宜に活用できたことであろう。

◎地元駄科自治会の伊藤元さんは

とにかく良かったと思っ
 ています。住宅や通学路も
 あり、何が何でも作らせ
 ちゃならんと思いましたが、自治会をはじめ各種団体が一つにまとまり運動した成果だと思えます。駄科で今まではあれ程の運動がされた事は無かった。とにかく良かったと思っっています。

そのための(一)人材の育成 (二)既存企業の育成 (三)異業種交流 (四)企業誘致 (五)魅力ある町づくりを行い新しい飯田市を我々の手で実現したい。

幸い竜丘においては人口増加と町並みの発展が見え始めました。「発展する町には立派な行政のリーダー、充実する社会には熱意のある地域リーダーが必要だ」今こそ人と知恵を結集して素晴らしい竜丘を作る為に、私はここに「竜丘フォーラム」の結成を提案したい。

他人まかせの手で活気ある豊かな町が実現する事を願って、竜丘フォーラムの参加を呼びかけて行きたいと思

あの人

二月一日、四月三十日届出分

◎永遠に幸あれ

牧野内俊司 諏訪市
 市村美恵子 時又より
 小倉 明 上久堅より
 福島 元子 時又
 原 敬 桐林
 青木 昭子 南木曾より
 小古山忠志 桐林
 松沢 和子 切石より
 山田 信男 時又
 原田 澄子 大休より
 今村 光男 川路
 木下 直子 駄科より
 桐生 茂良 桐林
 熊谷 君子 鼎より
 細田 稔彦 北方
 加藤 江美 駄科より
 中島 康広 鼎
 林 一枝 桐林より
 岡村 巧 桐林
 塩原 良子 朝日村より
 小林 哲男 駄科
 遠山恵美子 時又より

この人

杉山 秀樹 阿南町
 木下 京子 駄科より
 西 孝司 駄科
 下平 正子 上久堅より
 中島 俊彦 川路より
 中田 早苗 桐林
 北原 茂雄 駄科
 竹村美和子 豊丘村より
 関川 壽春 駄科
 熊谷くにえ 下条村より
 下平 豊 駄科
 佐々木文子 下殿岡より
 平井 常義 駄科
 永野のぶ代 恵那市より
 林 秀年 桐林
 大谷三佐代 南木曾より
 下平 武彦 桐林
 下平真千子 駄科より
 藤原 秀行 明科町
 宮澤 京子 時又より
 塚平 雅信 上川路
 石井 文江 埼玉県より

◎伸びよ健やかに

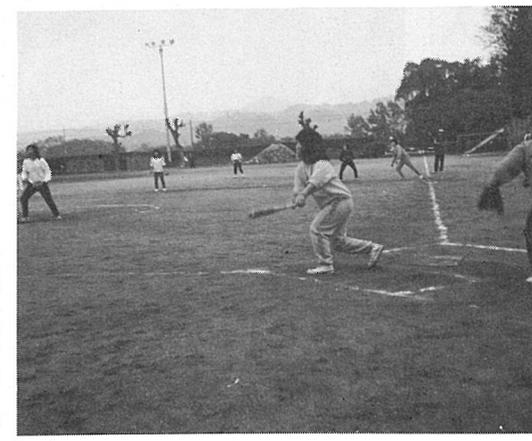
氏名 区 父

長原 慎司 駄科 佳二

古瀬 恵理 桐林 廣秋
 熊谷 直紀 長野原 正敏
 鎌田 宏樹 駄科 俊明
 小笠原初美 桐林 節夫
 関島 史貴 駄科 利文
 久保田俊也 駄科 道秀
 矢澤 加奈 時又 睦
 吉村 瑞秀 桐林 勇治
 下平 祐子 駄科 幹雄
 熊谷 茉莉 時又 敏彦
 澤柳まり江 駄科 実也
 中村 泉美 駄科 利一
 木下右治郎 桐林 卓
 岩間 貴子 時又 清治
 岡島 和哉 桐林 敬一

■異福を祈る

塩澤 竹四 駄科 男82
 吉川 重男 桐林 男88
 秦 信 時又 男74
 小林 郁夫 長野原 男61
 鈴木 明清 駄科 男79
 久保田アキヨ 駄科 女82
 金井 もと 桐林 女90
 森 幸彦 上川路 男73
 市瀬はるゑ 駄科 女78
 原 ヨシエ 桐林 女74



「カキーン」バッター打ちました

大会結果

今年度の体育事業の第一弾、ソフトボール大会が五月十一日に行なわれた。あいにく当日は、小雨まじりの天候で、急きょ三位決定戦をとりやめるなど、一部日程を変更して行ない、大激戦の結果、男子優勝、時又、二位駄科、女子優勝時又、二位桐林でした。

